

2022年9月8日

住友電装、従業員寮「Connect 長太」を新設 ～バリアフリー化や環境対策も実施～

住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、社長：漆畑 憲一、以下 住友電装）は、三重県鈴鹿市長太栄町にて建設を進めていた従業員寮「Connect 長太（こねくとなご）」を新設いたしましたのでお知らせいたします。

■ 「Connect 長太」内観



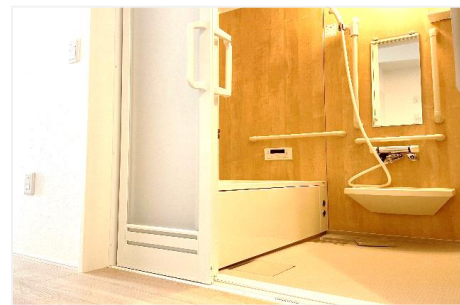
-バリアフリー居室



[共用スペース]



[車いすで利用できるキッチン]



[段差を解消したバスルーム]

■ 「Connect 長太」外観



「Connect 長太」は、95戸を設けており、住友電装の従業員寮の中では、最も部屋数の多い寮となります。ダイバーシティ・インクルージョンの考えのもと、バリアフリー居室の設置や外国籍社員の入寮も想定した設計となっています。また、屋上には、太陽光発電パネルを設置しており、自

家発電した電力を共用部にて利用することで、CO2 排出量を削減します。

「Connect 長太」という名称については、住友電装の基本理念である「Connect with the Best」に由来しています。施設内に、共用のコミュニケーションスペースを設けることで、年代や部署を超えたコミュニケーションの深化やチームワークの醸成を図ります。

今後も住友電装は、従業員のワークライフバランス向上に努め、従業員満足度および企業価値の向上をめざしてまいります。

【「Connect 長太」概要】

所在地：三重県鈴鹿市長太栄町

施設用途：従業員寮（住戸数 A 棟:30 戸 B 棟:65 戸）

階数：地上 3 階建て

着工：2021 年 9 月

竣工：2022 年 9 月

延床面積：3,255 m²

施工設計：トヨタホーム株式会社、トヨタホーム三重株式会社

以上

—ご参考—

◆住友電装株式会社について

住友電装は 1917 年に創業し、クルマの中のさまざまな機器をつなぎ、電力や信号をすみずみまで伝える「ワイヤーハーネス」を製造する世界トップクラスの企業です。時代のニーズを先取りする研究開発をベースに、カーメーカーをはじめとするお客様の期待に応えて、自動車用ワイヤーハーネスのほか、エレクトロニクス製品、ハイブリッド車・電気自動車用製品などの幅広い製品群を展開しています。これまでに培ってきた「つなげる、つながる」技術を活かしてもっと安全に、もっと便利に、もっと環境にやさしい次世代のモビリティ社会に貢献していきます。